

# 2020年度 郡山女子大学「生涯学習講座」開講のお知らせ

女性を対象とした郡山女子大学・  
郡山女子大学短期大学部の公開授業27講座  
[学ぶことは生涯の仕業—講座開講37年—]

■受付期間 ※窓口は平日のみとなります。

前期・通年:3月19日(木)～3月24日(火)  
後 期:8月24日(月)～8月26日(水)  
受付時間 9:30～12:00、14:00～16:00

**受講料** 1単位につき 講義・演習の科目 8,000円 実験・実習・実技の科目 15,000円～16,000円  
※ご希望の「講義」が1科目2単位のものであれば16,000円となります。  
※このほかに教科書代・材料費等がかかることがありますので、予めご了承ください。  
目安としましては、約5,000円～10,000円ぐらいになります。  
※受講料の納付は授業開始後となります。  
※初めて受講される方は申し込みの際に手数料として、2,000円必要です。

**郡山女子大学 教務部**  
TEL 024(932) 4848(内線215)

## 〈通年開講科目〉

**フランスの歴史と文化** 19世紀の日本との関わりを中心に  
第1回パリ万博(1867年)以後、フランスと日本の関係は急速に深まりました。特に20世紀初めまでの美術、デザイン分野での相互の影響を歴史的にたどります。  
(齋藤 美保子教授)

## 〈前期開講科目〉

**総合英語Ⅱ(ベシック)** 日常生活の英語表現  
英語は世界で広く使われ、国際コミュニケーションのための必要度は増えています。本講座では、キャンパスを舞台とした日常生活の英語表現を学び、音読や練習を繰り返し行うことによって英語力アップを目指します。  
(安田 純子教授・博士(家政学)・博士(事業構想学))

**人間関係学** 暮らしに役立つ心理学  
コミュニケーションを円滑にし、相手に分かりやすく伝える技術「アサーション」を学びます。また、心理学の最新知見を取り入れながら、DVやスマホ依存、愛着、LGBT等を取り上げます。  
(堀 琴美准教授・臨床心理士)

**日本近世の歴史と文化** 行政のしくみや制度を史料から学ぶ  
日本の近世社会における行政のしくみや制度などについて、江戸城や制度に関する近世文書の史料を手がかりに学びます。史料は時代背景などをふまえながら、深く読み込み読解力を身に付けます。  
(佐藤 愛未講師)

## 〈後期開講科目〉

**保育の心理学Ⅰ** 理論を見据えた保育とは  
子どもの望ましい発達とは?望ましい自己概念形成に必要なアプローチとは?主にこの2点を、これから保育の現場に立つ学生と考えていきます。  
(折笠 国康准教授)

**服飾デザイン論** 「着る」ことと「装う」こと  
多様化する衣生活の中で、快適な衣生活を創造し、心地よく自分にあった衣服選びができるように、色について学び、カラー・ジョー・実習等を通して、「着る」から「装う」を考えます。  
(難波 めぐみ教授)

**版画表現**  
一度版画を経験したけれど、ちょっと専門的に木版画や銅版画、石版画やシルクスクリーンを、さらにはデジタルプリントなども経験してみたい。ここではさまざまな表現方法と、その面白さを学びます。版画基礎との受講も可。  
(齊藤 弘久教授)  
※版画初心者の方は、版画基礎から受講してください。

**油彩画Ⅰ** 油彩画をとおして感性を磨く  
油彩画(油絵)は西洋画の中心をなす優れた油彩絵具によるもので、自由な表現が可能。基礎的な技法の理解と研究から個人の能力を引き出し、表現力及び美術的感性を磨きます。  
(浅野 章教授)

**宗教学的人間論** 人間にとっての宗教の意義  
宗教とは何か。生活禅、アニメやマンガなどを題材に、学問対象としての宗教を考察します。  
(福島 寛太郎(何燕生)教授・博士(文学))

**住生活概論** 快適な住生活の創造  
住まいの変遷や機能、今日的課題(デザイン・UD・環境等)について学習します。次に、スケールを意識しながら実際に建築製図を描き、住宅設計の基礎的知識を把握します。  
(阿部 恵利子准教授・博士(家政学))

**ヨーロッパ文化史** 大学の西洋史概説・基礎編  
現代文明の共通要素として大きな意味をもつヨーロッパ文明(欧米文化)について、その中世における形成から近代化を経て現在に至る過程を大掴みに概観します。  
(桑野 聡教授)

**人間環境学** 環境問題を知る  
環境問題の原点である水俣病、放射能汚染、環境中での分解が難しい有機塩素系化合物ダイオキシンや水道水中のトリハロメタン、妊娠と医薬品についてサリドマイドを例とし講義します。  
(影山 志保准教授・博士(家政学))

**生理学** 人体の機能を学ぶ  
人体を構成している組織や器官、たとえば血液、心臓、脳、腎臓などの正常な機能について体系的に学習します。生体のもつ恒常性(ホメオスタシス)の維持について理解を深めます。  
(紺野 信弘教授・博士(医学)・農学博士)

**社会科学(経済)**  
生活と密接にかかわる経済の基本的知識と経済学的視点を養うことを目的としている本講座。デフレ経済、円高・円安から消費生活、生活経済まで幅広くテーマを取り上げて、分かりやすく解説します。  
(長谷川 貴弘准教授・博士)

**塑造表現** 彫刻表現の基礎  
塑造とは、粘土などの可塑性な素材を用いて彫刻作品をつくる技法のことです。塑造表現では彫刻の基礎的な技法や表現を学ぶことを目的として、頭像、テラコッタなどの作品制作を行います。  
(黒沼 令講師)

**生活化学** 化学の基礎と日常  
本教科は、日常と関連した現象についての考察を取り入れつつ、化学の基礎を学習する教科です。化学の基礎概念は、物質とは何かを理解し環境や健康を考える基礎となります。  
(高橋 徹准教授)

**国語表現法** 文学の表現法を通して文章の骨格を学ぶ  
文字使いは、各々の趣味と感受性の体系に基づきます。日本と英国の文学表現法に多く触れ文章の骨格を理解し、文章力を身につけます。  
(真船 均非常勤講師)

**生活学的社会論**  
私たちが生活している社会が、今現在どのような構造を持ち、どのような状態にあり、どのような課題を抱えているかについて理解を深め、考察する力を養っていきます。  
(長谷川 貴弘准教授・博士)

**家庭支援論**  
家族の変化や子育て家庭の抱える諸問題を取り上げながら、各地の子育て支援策や海外の子育てサポートシステムにも目を向け、今後の子育ての支援の在り方を考えます。  
(知野 愛教授)

**応用栄養学** 心身の健康と食生活  
人の一生の各時期には、生理的に大きな違いがあります。それぞれの時期(妊娠期・授乳期・成長期・成人期・高齢期)の身体特性、栄養特性、栄養ケアについて学びます。  
(水野 時子教授・管理栄養士)

**特別支援教育基礎論** 子どもの心に寄り添った保育を目指して  
昨今、保育現場には、さまざまな支援を必要とする子どもたちが存在しています。彼らの支援に有効な知識、技能を学びながら、目ざすべき保育の在り方について考えていきます。  
(小林 徹教授・博士(教育情報学))

(會田 容弘教授)



**臨床栄養学** 「食」の持つ意義の深さ考える  
長期の食生活や生活習慣のゆがみが、生活習慣病の発症に関与することが知られています。様々な疾病と栄養や食事との関係を理解し、その知識を疾病の予防、治療、増悪防止に活用できるよう解説します。  
(小林 澄枝准教授・管理栄養士)

**生化学** 化学の目でみた生命活動  
生物は、代謝と呼ぶ化学反応で物質を変化させて生命活動を営んでいます。生命活動を化学の目で理解することを目指して、生体物質の役割やエネルギー代謝について学びます。  
(坂上 茂教授・農学博士)

**版画基礎**  
版画的な表現の版種である、木版画、銅版画、石版画、シルクスクリーンを版種ごとに作品を制作しながら、版画の基礎を学びます。版画表現との受講も可。  
(齊藤 弘久教授)

**実用英語Ⅰ**  
英語は世界で広く使われ、国際コミュニケーションのために必要度は増えています。本講座では、音読や練習を繰り返し行うことによって実用的な英語力アップを目指します。  
(安田 純子教授・博士(家政学)・博士(事業構想学))

**比較宗教学** 人類の精神史  
「一つの宗教しか知らないものはそもそも宗教を知らない」。本講義はこのような比較宗教学の基本的なスタンスに基づき、「人間中心」の観点から諸宗教の起源や根拠を考察します。  
(福島 寛太郎(何燕生)教授・博士(文学))

**考古学** 土の中に埋もれた歴史  
考古学は人類の制作・使用したモノをもとに過去の人間の行動を研究する学問です。考古学の定義・目的・研究範囲・資料・研究方法について、考古学の基礎を学びます。  
(會田 容弘教授)

**国際交流語学講座**  
郡山女子大学では、生涯学習講座の他に国際交流語学講座として下記の講座を開講。  
**英会話(初級)・英会話(中級)・中国語**  
**期 間** 前期・後期とも各講座 授業日 英会話(初級) 火・英会話(中級) 水・中国語 木  
週1回 全15回(90分) 時間はいずれも16:10～17:40  
**受講料** 各10,000円(前期または後期15回分) ※講座スタート後の受講料の返金は不可。  
**定 員** 英会話(初級・中級)各15人、中国語10人 ※申し込みが定員を超えた場合は抽選。  
**申し込み** 郡山女子大学・創学館2階・教務部窓口にて  
**申し込み日時** 前期 3月19日(木)～24日(火)  
受付時間 14:00～16:00 ※後期は、後日HPなどでお知らせします。

問い合わせ：左記の郡山女子大学教務部または生涯学習・国際交流委員会(内線 255)

開講科目には、■通年(一年間)、■前期(4月より半年間)、■後期(9月より半年間)のものがあります。  
開講科目の曜日と時間につきましては、決定次第、  
本学ホームページ(<https://www.koriyama-kgc.ac.jp/>「郡山女子大学」で検索)に掲載しますので、  
受講を希望される方は、確認の上お申し込みください。  
E-mail admin@koriyama-kgc.ac.jp